

資料 2

第10次高齢者保健福祉計画・  
第9期介護保険事業計画策定について



# 高齢者の現状と将来推計

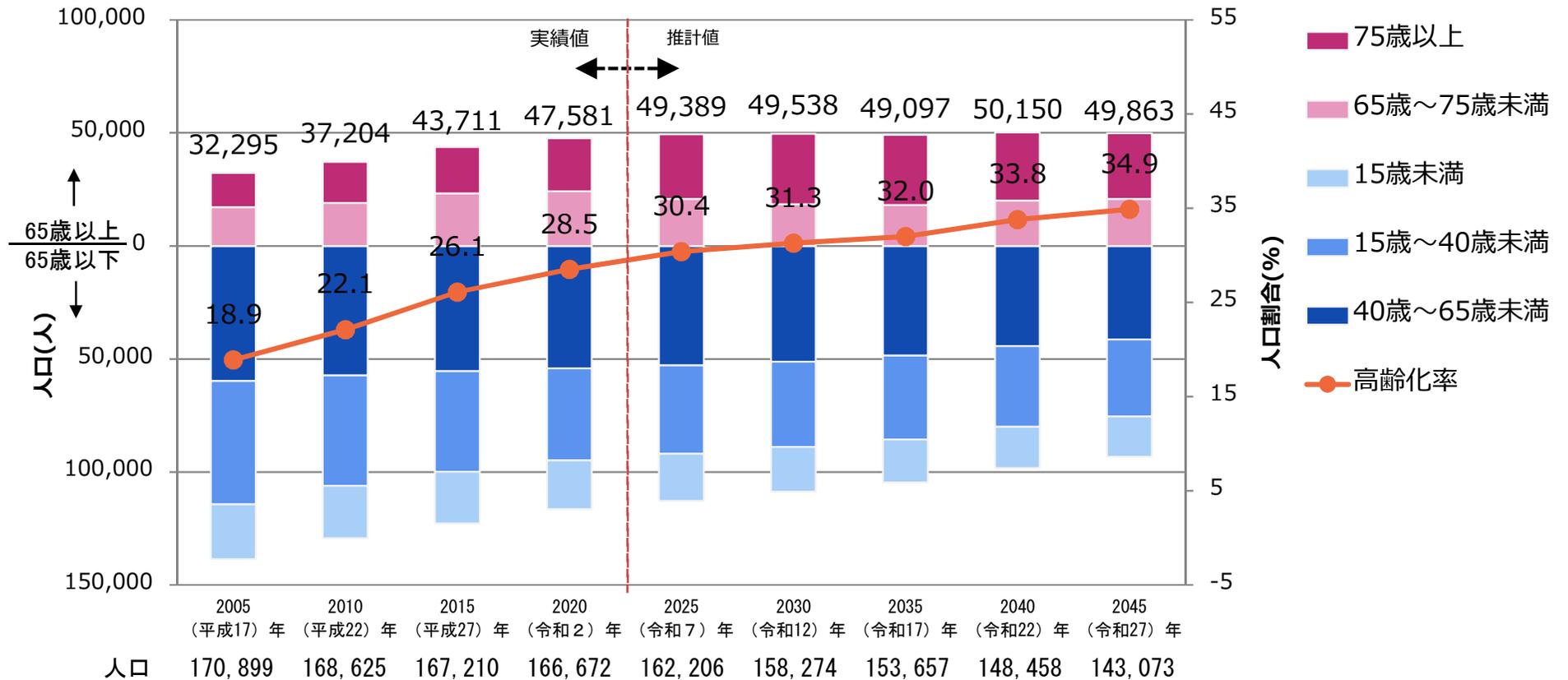
令和5年8月24日 磐田市介護保険運営協議会



磐田市 健康福祉部 高齢者支援課

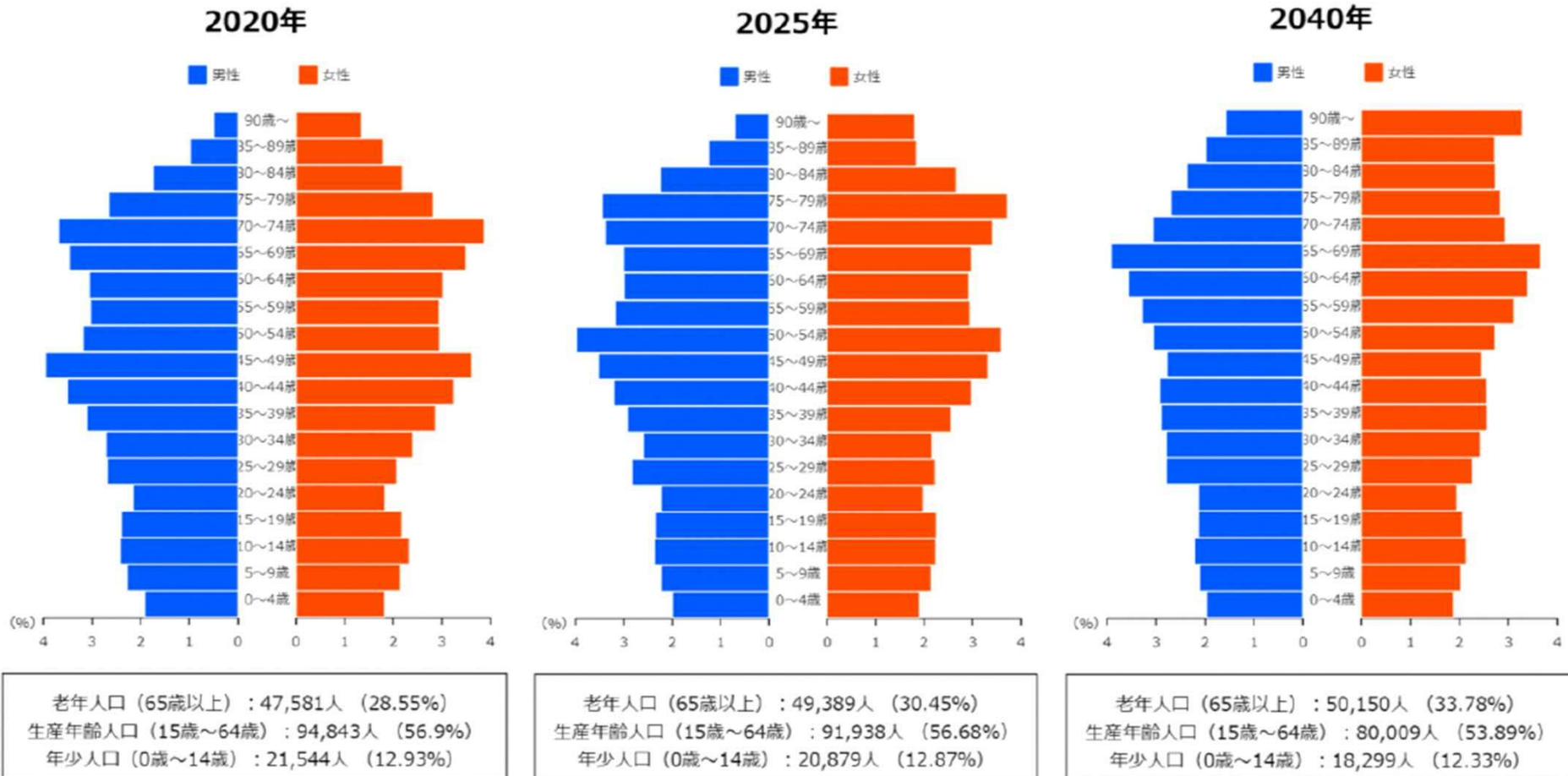
人口の推移と将来推計	3、4
高齢者世帯の推移	5、6
要介護・要支援認定者の推移と将来推計	7
認知症高齢者の推移	8
日常生活圏域の設定	9
高齢者の暮らしと介護についてのアンケート調査	10~20
第2号被保険者（40~64歳）への介護保険制度についてのアンケート調査	21~25

## 人口（高齢者）の推計と将来推計



(出典) 2000年～2020年まで：総務省「国勢調査」  
 2025年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」

## 人口ピラミッド



(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」

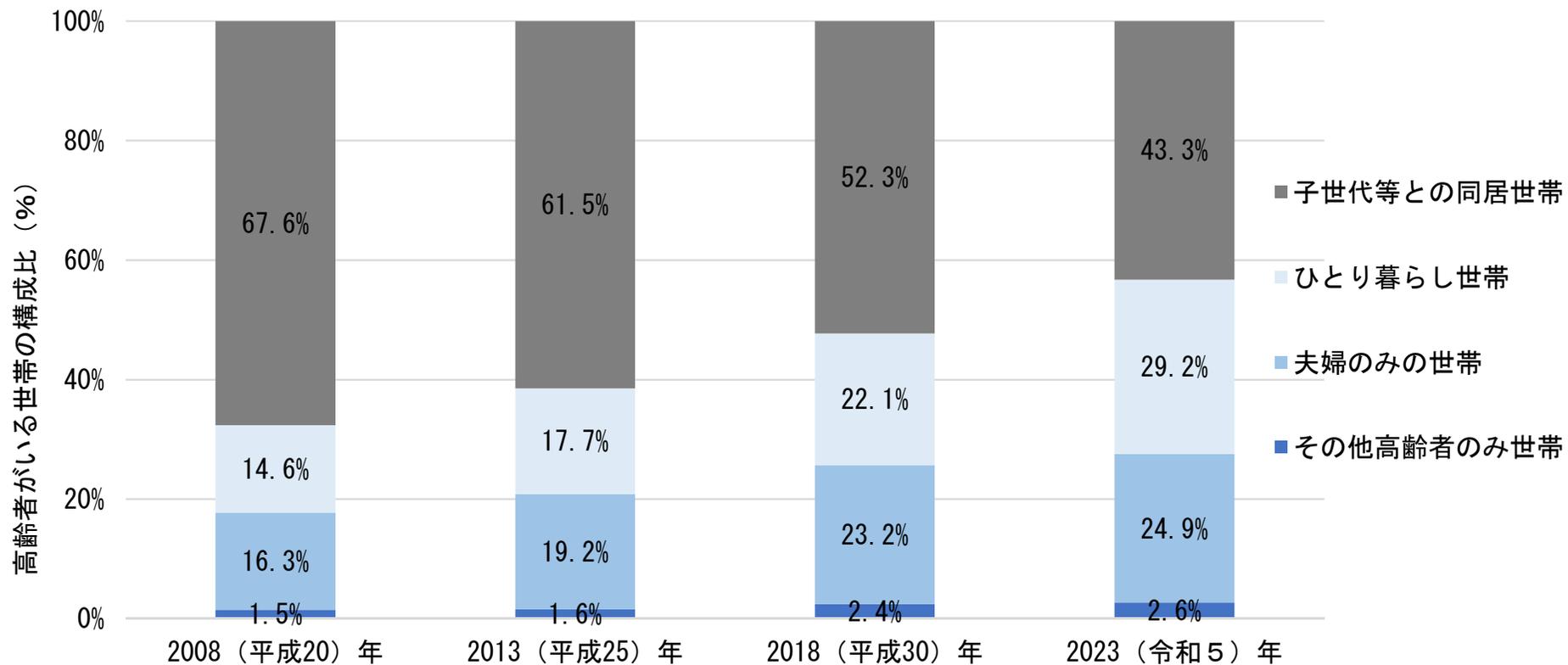
# 高齢者世帯の推移

		2008 (平成20)年	2013 (平成25)年	2018 (平成30)年	2023 (令和5)年
総世帯	実数	62,925	63,200	66,786	70,706
	構成比①	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
高齢者がいる世帯	実数	23,224	26,218	29,731	32,511
	構成比①	36.9%	41.5%	44.5%	46.0%
	構成比②	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
子世代等との同居世帯	実数	15,708	16,123	15,541	14,070
	構成比①	25.0%	25.5%	23.3%	19.9%
	構成比②	67.6%	61.5%	52.3%	43.3%
ひとり暮らし世帯	実数	3,395	4,645	6,569	9,489
	構成比①	5.4%	7.3%	9.8%	13.4%
	構成比②	14.6%	17.7%	22.1%	29.2%
夫婦のみの世帯	実数	3,780	5,040	6,902	8,096
	構成比①	6.0%	8.0%	10.3%	11.5%
	構成比②	16.3%	19.2%	23.2%	24.9%
その他高齢者のみ世帯	実数	341	410	719	856
	構成比①	0.5%	0.6%	1.1%	1.2%
	構成比②	1.5%	1.6%	2.4%	2.6%

(出典) 高齢者行政の基礎調査 (各年4月1日現在)

注: ①は総世帯数を100%とする構成比。②は高齢者がいる世帯を100%とする構成比。

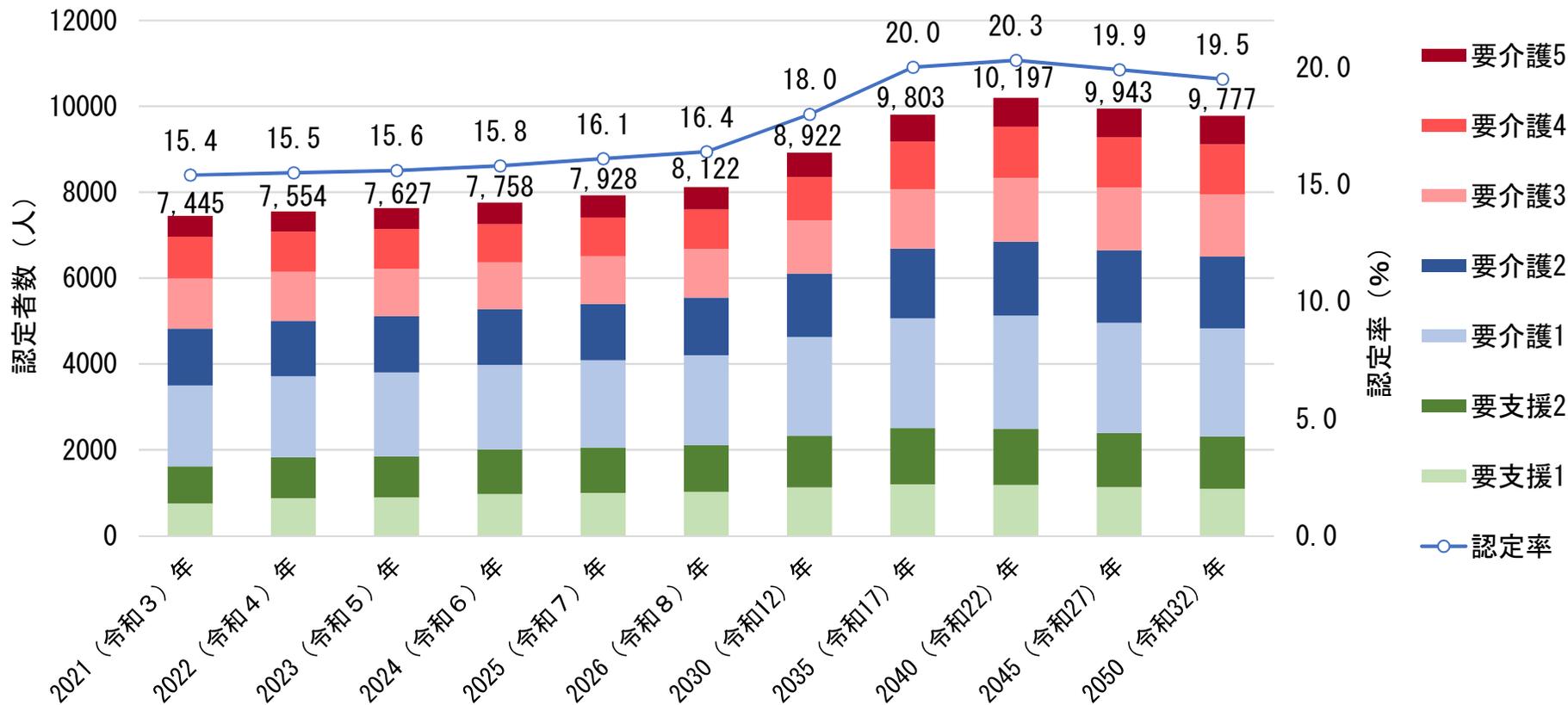
# 高齢者世帯の推移



(出典) 高齢者行政の基礎調査 (各年4月1日現在)

# 要介護（要支援）認定者の推移と将来推計

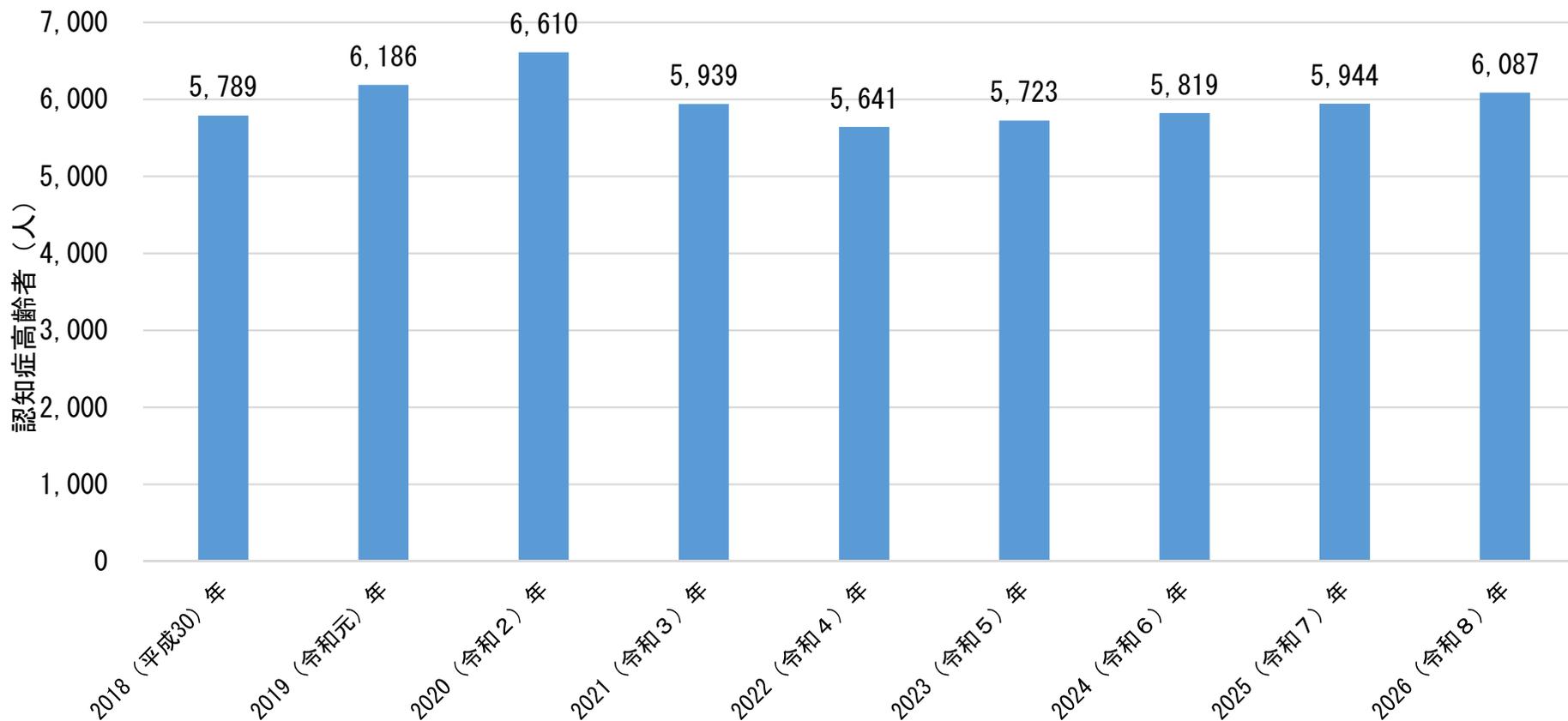
## 要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移と将来推計



(出典) 2023 (令和5) 年まで介護保険事業状況報告、2024 (令和6) 年以降は2021 (令和3) 年から2022 (令和4) 年の伸び率から算出

# 認知症高齢者の推移と将来推計

## 認知症高齢者の推移と将来推計

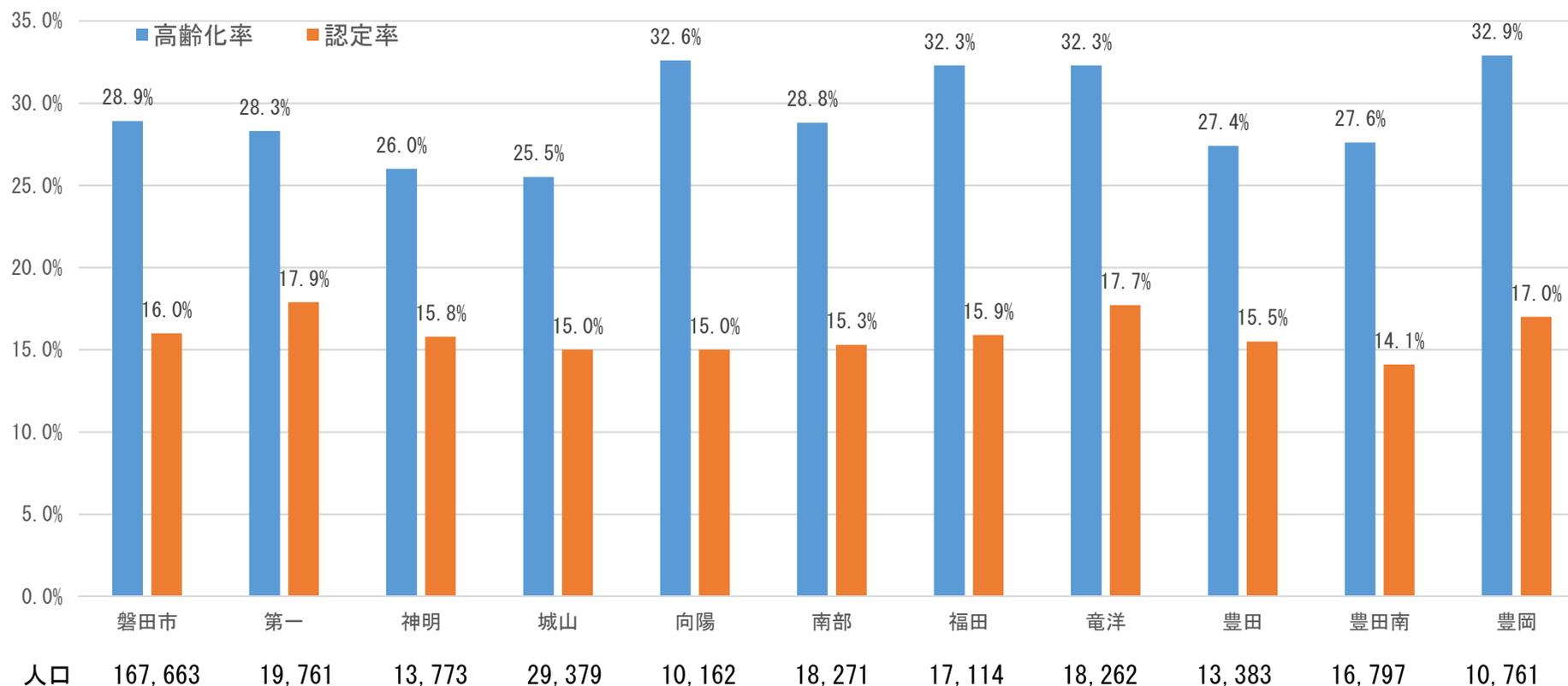


(出典) 2022(令和4)年まで厚生労働省「介護保険総合データベース」、2023(令和5)年以降認定者数に前年までの認知症自立度Ⅱ a以上の割合を乗じて算出

# 日常生活圏域の設定

日常生活圏域：住民が日常生活を営んでいる地域として、地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、介護給付等対象サービスを提供するための施設等を総合的に勘案して定める区域。  
磐田市は中学校区の10圏域を設定。

## 中学校区別高齢化率と要介護（支援）認定率（令和4年3月末時点）



(出典) データで見る磐田市の健康（令和4年度）

## (1) 調査対象

一般高齢者 : 要介護認定を受けていない65歳以上の方

事業対象者 : 総合事業の対象者

要支援認定者 : 介護保険要支援認定を受けている方

要介護認定者 : 介護保険要介護認定を受けている方

## (2) 調査期間 令和5年2月1日～2月20日

## (3) 回答状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
一般高齢者	2,000通	1,487通	74.4%
事業対象者	222通	165通	74.3%
要支援認定者	1,000通	692通	69.2%
要介護認定者	1,500通	909通	60.6%

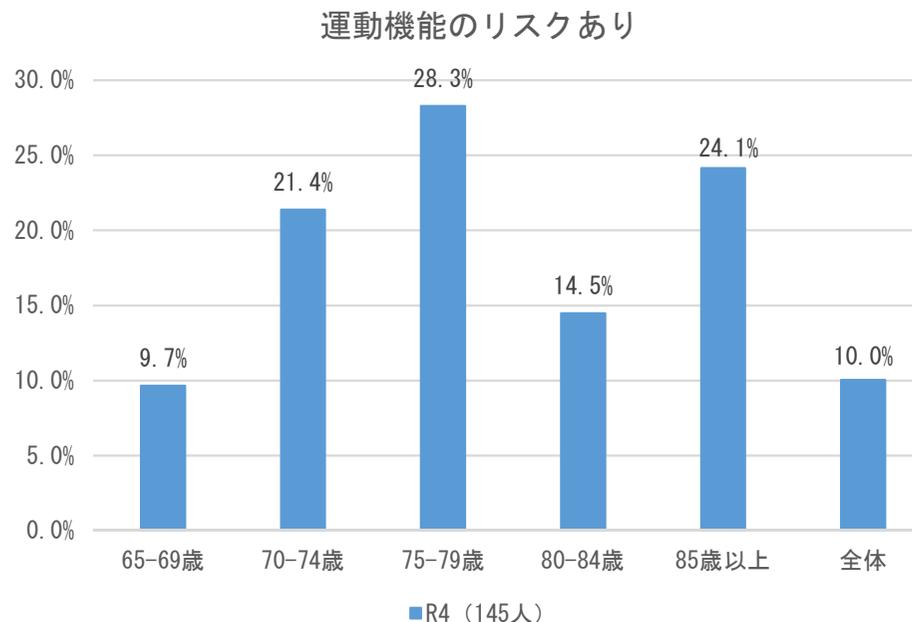
一般高齢者の回答のうち、事業対象者に該当する基準により「運動機能」「閉じこもり」「口腔機能」「栄養状態」「認知機能」「IADL（日常生活関連動作）」のリスクに該当する人を抽出しました。



## 「運動機能のリスク」

以下の5項目のうち3項目以上に該当する選択肢を選んでいる人を運動機能が低下していると判断しました。

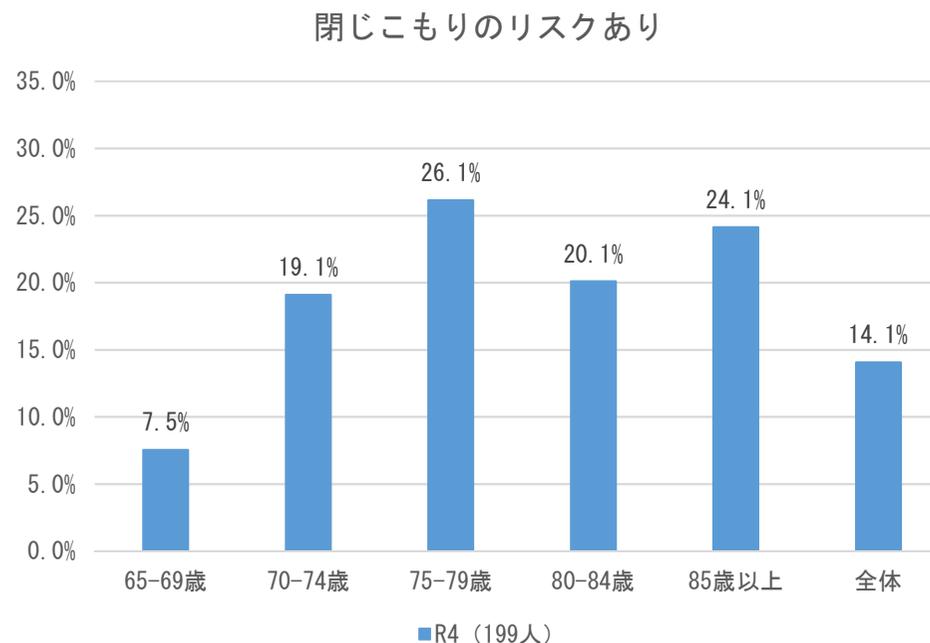
設問	該当する選択肢
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	3. できない
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	3. できない
15分位続けて歩いていますか。	3. できない
過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある
転倒に対する不安は大きいですか。	1. とても不安である 2. やや不安である



## 「閉じこもりのリスク」

以下の項目に「ほとんど外出しない」または「週1回」と回答した人を閉じこもりのリスクがあると判断しました。

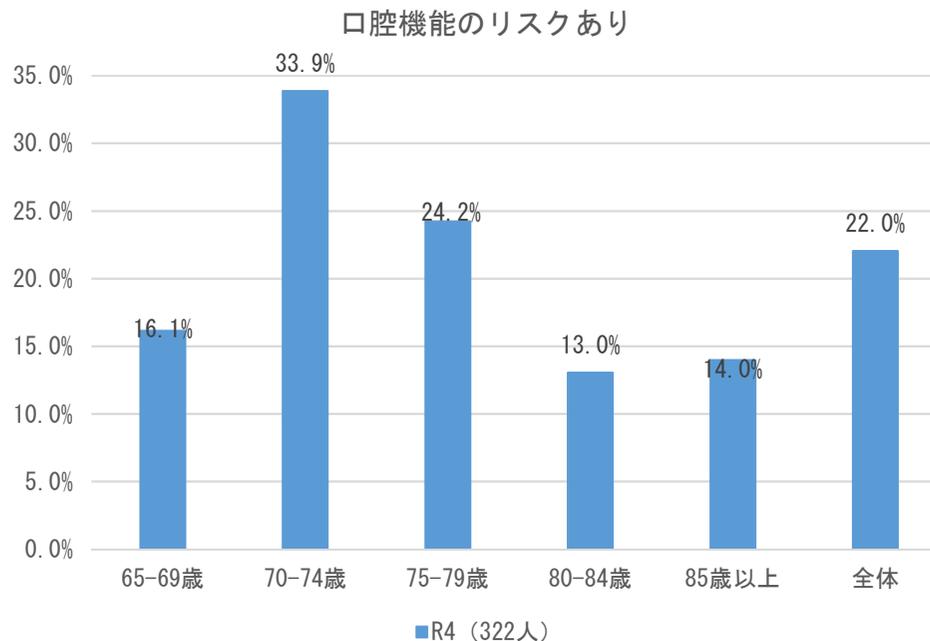
設問	該当する選択肢
週に1回以上は外出していますか。	1. ほとんど外出しない 2. 週1回



## 「口腔機能のリスク」

以下の3項目のうち2項目以上に該当する選択肢を選んでいる人を口腔機能が低下していると判断しました。

設問	該当する選択肢
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	1. はい
お茶や汁物等でむせることがありますか。	1. はい
口の渇きが気になりますか。	1. はい

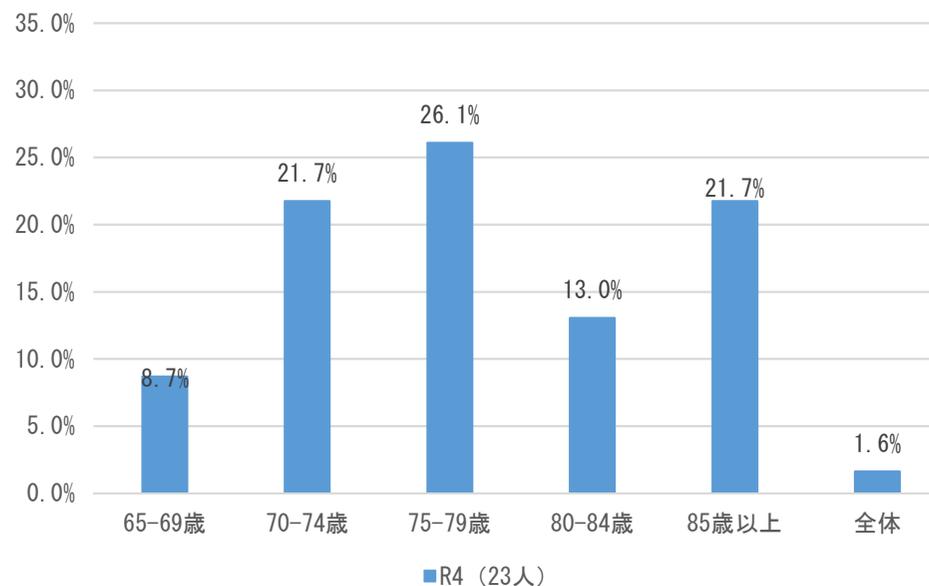


## 「栄養状態のリスク」

以下の2項目すべてに該当する人を栄養状態が低下している判断しました。

設問	該当する選択肢
身長・体重をご記入ください。	BMI 18.5未満
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	1. はい

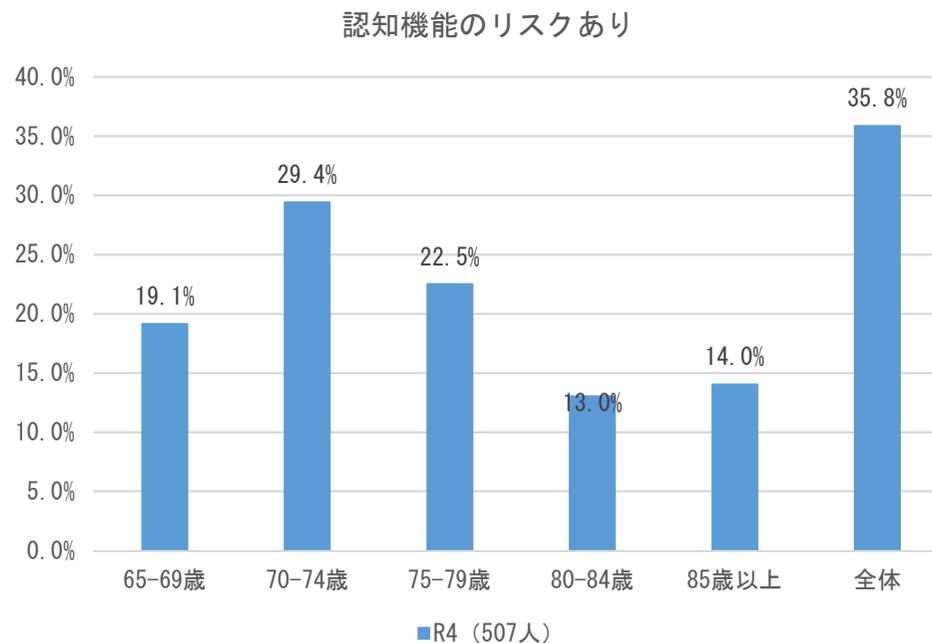
栄養状態のリスクあり



## 「認知機能のリスク」

以下の項目に「はい」と回答した人を認知機能が低下していると判断しました。

設問	該当する選択肢
物忘れが多いと感じますか。	1. はい

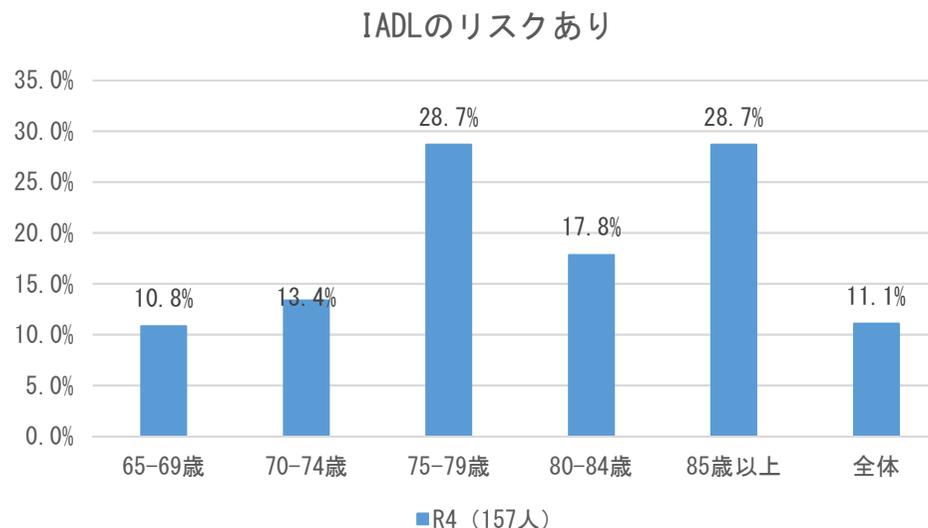


# 高齢者の暮らしと介護についてのアンケート調査



「IADL（日常生活関連動作）のリスク」  
 以下の項目に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点で評価し、4点以下をIADLの低下者として割合を示しています。

設問	該当する選択肢
バスや電車を使って1人で外出していますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
自分で食品・日用品の買物をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
自分で食事の用意をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
自分で請求書の支払いをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
自分で預貯金の出し入れをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点

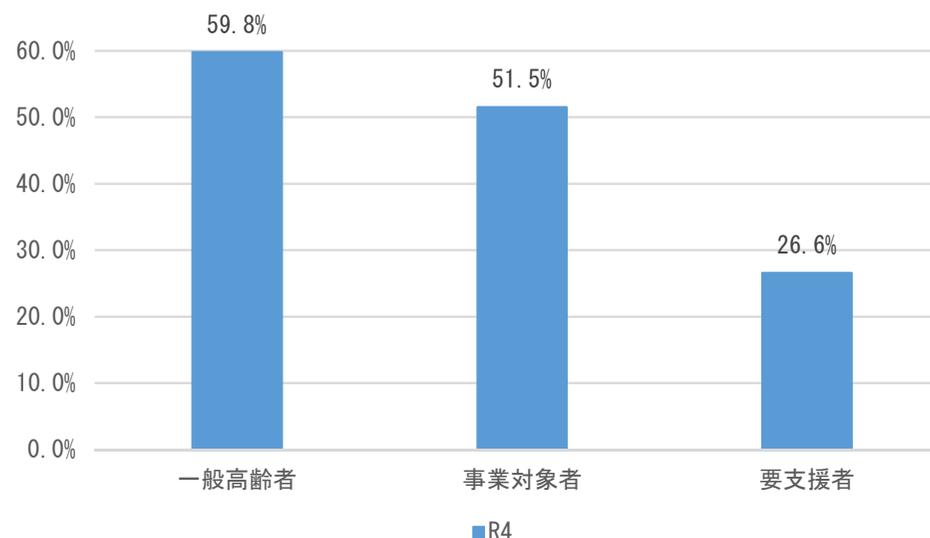


## 社会参加について

「一般高齢者」「事業対象者」「要支援認定者」の回答のうち以下の設問に対し「いずれかに月1回以上参加している」人を社会参加していると判断しました。

設問	該当する選択肢
以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。 (ボランティア活動・スポーツのグループ・趣味のグループ・学習教養サークル・通いの場・シニアクラブ・自治会・収入のある仕事)	1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1回～3回

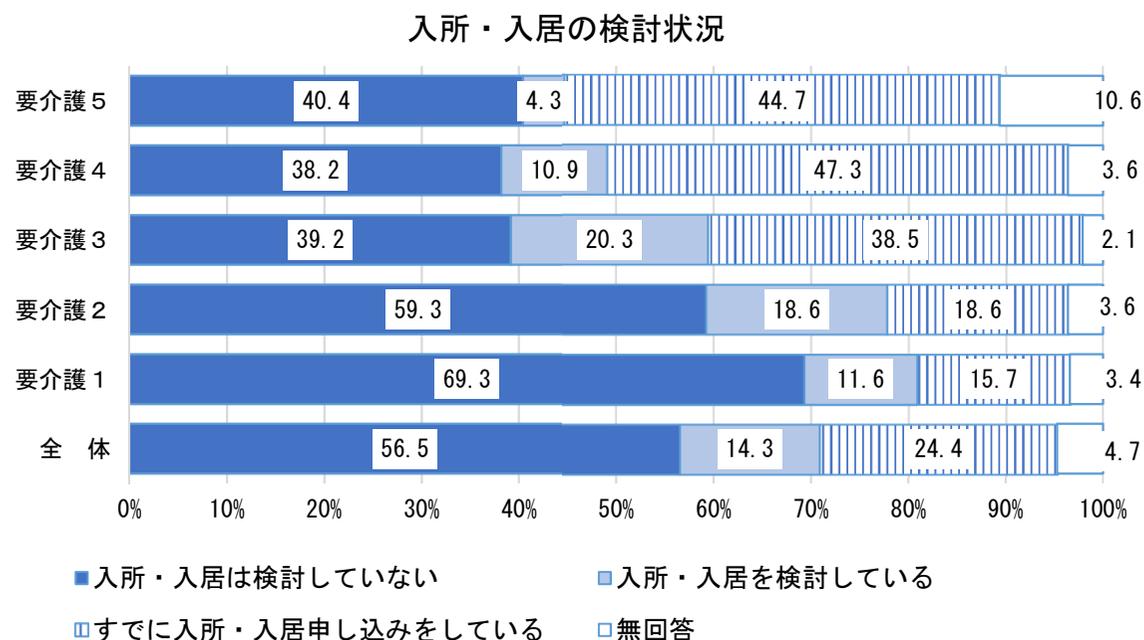
社会参加の状況



## 「要介護認定者」の回答について

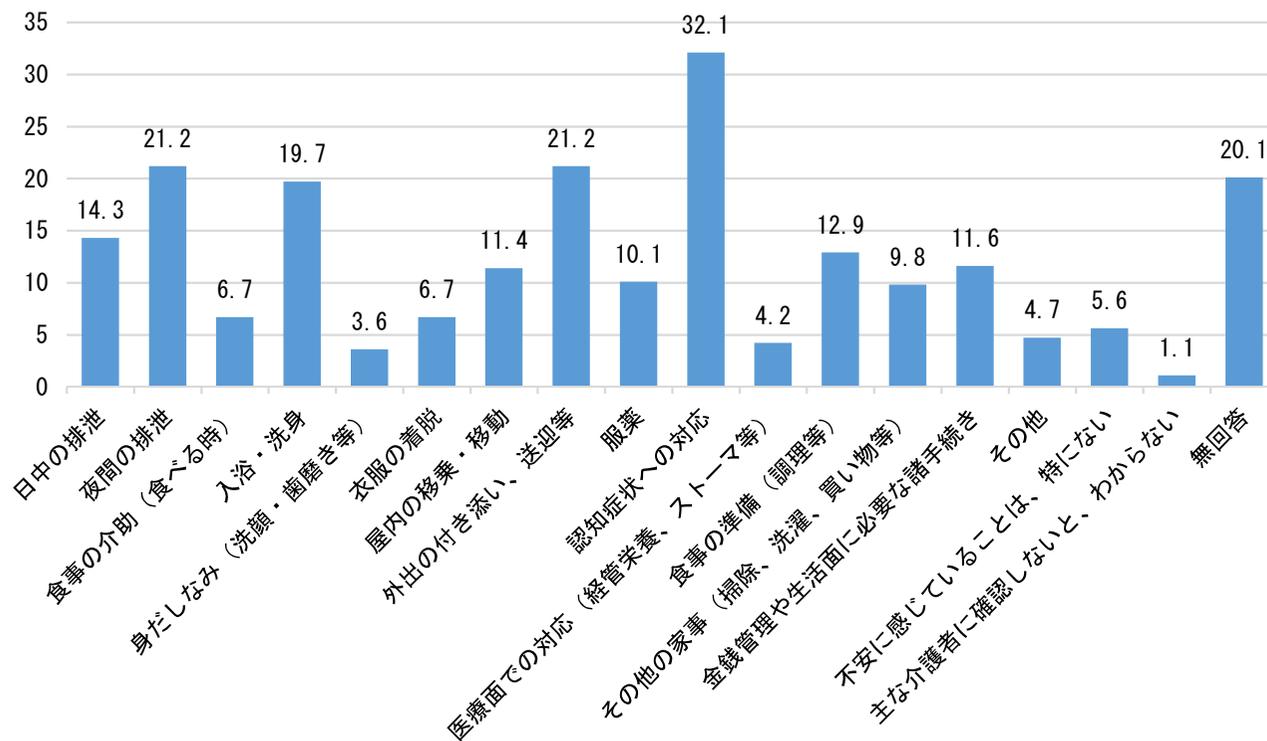
設問

施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。（1つを選択）



## 「要介護認定者」の回答について

設問
現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護（複数回答可）



(1) 調査方法

- ・ インターネットによる本人入力
- ・ 令和5年7月時点で磐田市公式LINEアカウントの登録者のうち「健康・福祉」の配信を希望する40～60代の方 9,284人への配信

(2) 調査期間 令和5年7月14日～7月31日

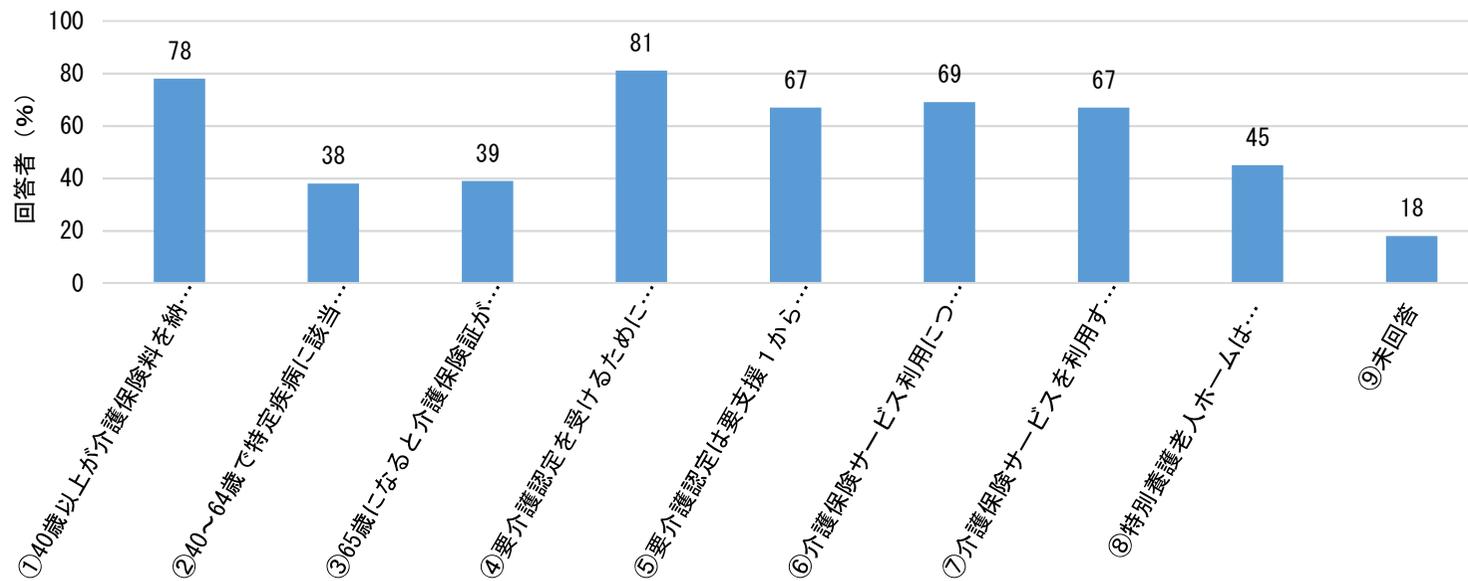
(3) 回答状況

	回答数
40代	153件
50代	169件
60代	138件
その他	2件
合計	462件

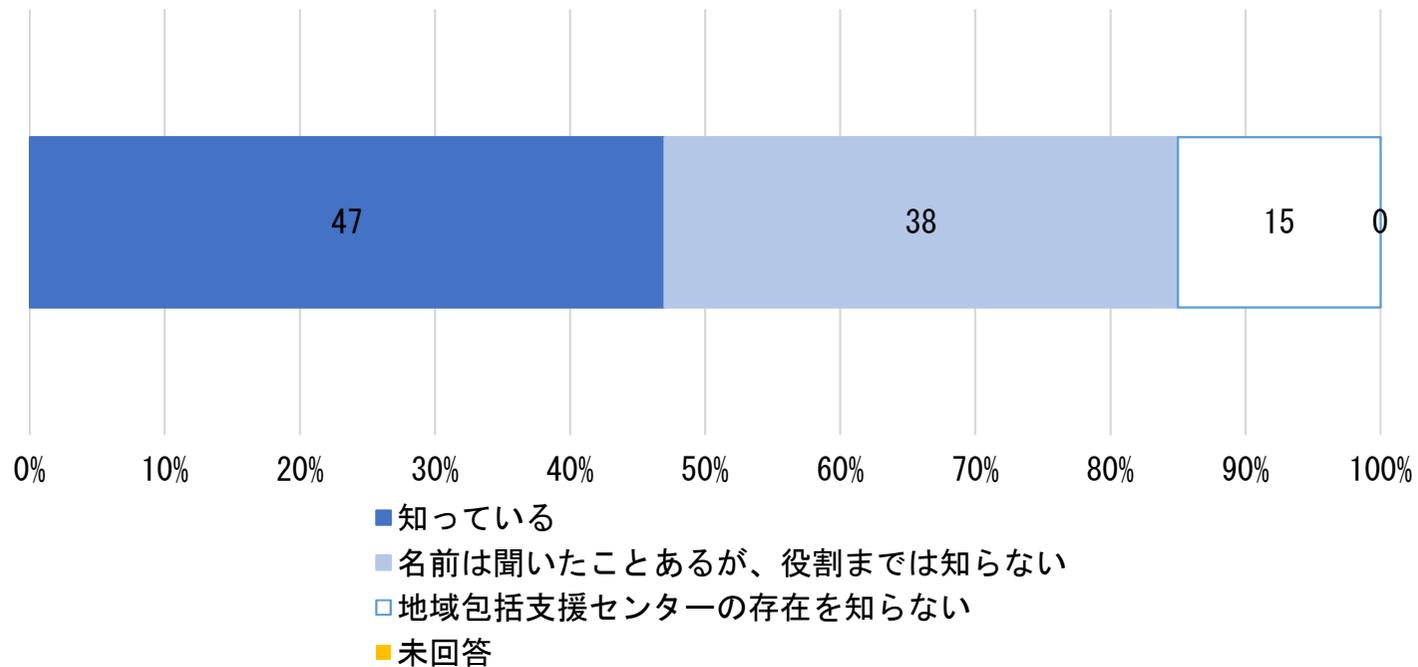
# 第2号被保険者への介護保険制度についてのアンケート調査



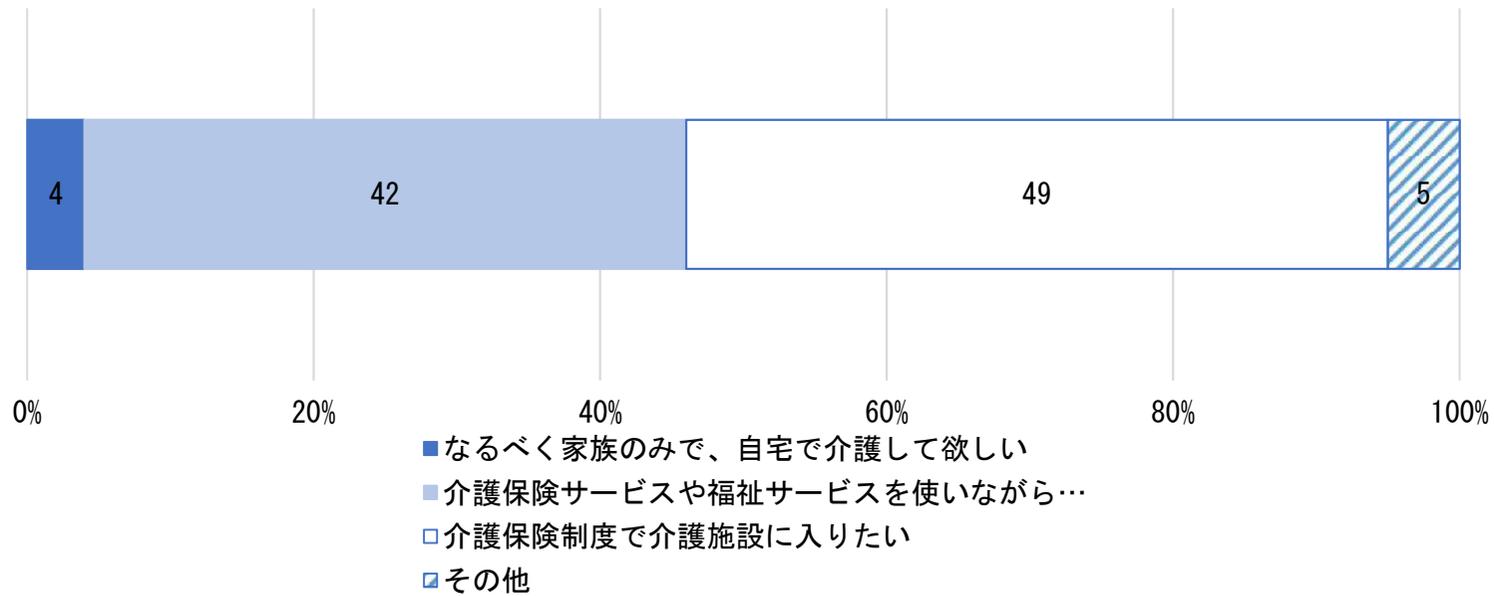
設問	選択肢
介護保険制度について知っていることはありますか（複数回答可）	①40歳以上が介護保険料を納める ②40～64歳で特定疾病に該当する人は介護保険サービスを利用できる ③65歳になると介護保険証が市から送付される ④要介護認定を受けるためには申請が必要である ⑤要介護認定は要支援1から要介護5まで7段階ある ⑥介護保険サービスを利用するうえでの相談やケアプラン作成はケアマネジャーが行う ⑦介護保険サービスを利用するには利用者が費用の一部を負担する ⑧特別養護老人ホームは要介護3以上の人が入所できる ⑨未回答



設問	選択肢
あなたは「地域包括支援センター」の役割を知っていますか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知っている</li> <li>・ 名前は聞いたことあるが、役割までは知らない</li> <li>・ 地域包括支援センターの存在を知らない</li> <li>・ 未回答</li> </ul>



設問  
あなたに介護が必要となった場合、どのように介護して欲しいと思いますか。



設問  
あなたの家族に介護が必要となった場合、どのように介護したいと思いますか。

